

令和3年度第2回幸田町総合教育会議 次第

日 時 令和3年11月4日（木）

午前9時から午前10時20分まで

場 所 幸田町役場4階 第3第4委員会室

1 町長挨拶

2 教育長挨拶

3 議題

(1) 意見交換

（仮称）幸田町教育大綱 令和4年度（2022年度）～令和8年度（2026年度）の策定について

(2) 報告事項

ア 幸田町東京2020オリンピックホストタウン事業におけるハイチ共和国と幸田町のオンライン交流会について

イ 幸田町公共施設予約システムについて

令和3年度 第2回幸田町総合教育会議 名簿

○ 総合教育会議 構成員

職名	氏名	備考
町長	成瀬 敦	
教育委員会 教育長	小野 伸之	
教育委員会 委員	山下 英雄	教育長職務代理者
教育委員会 委員	立花 千加子	
教育委員会 委員	伊藤 秀雄	
教育委員会 委員	壁谷 昭代	

○ 構成員以外の出席者及び事務局

職名	氏名	備考
副町長	大竹 広行	
企画部長	成瀬 千恵子	
企画政策課長	稲熊 公孝	
企画政策課長補佐	柴田 淳一	政策グループ
企画政策課主査	福島 聡人	政策グループ
住民こども部長	牧野 宏幸	
こども課長	菅沼 秀浩	
教育部長	吉本 智明	
学校教育課長	安藤 秀行	
学校指導担当課長	小嶋 智香	
学校教育課長補佐	近藤 京子	庶務グループ
生涯学習課長	鴨下 直史	

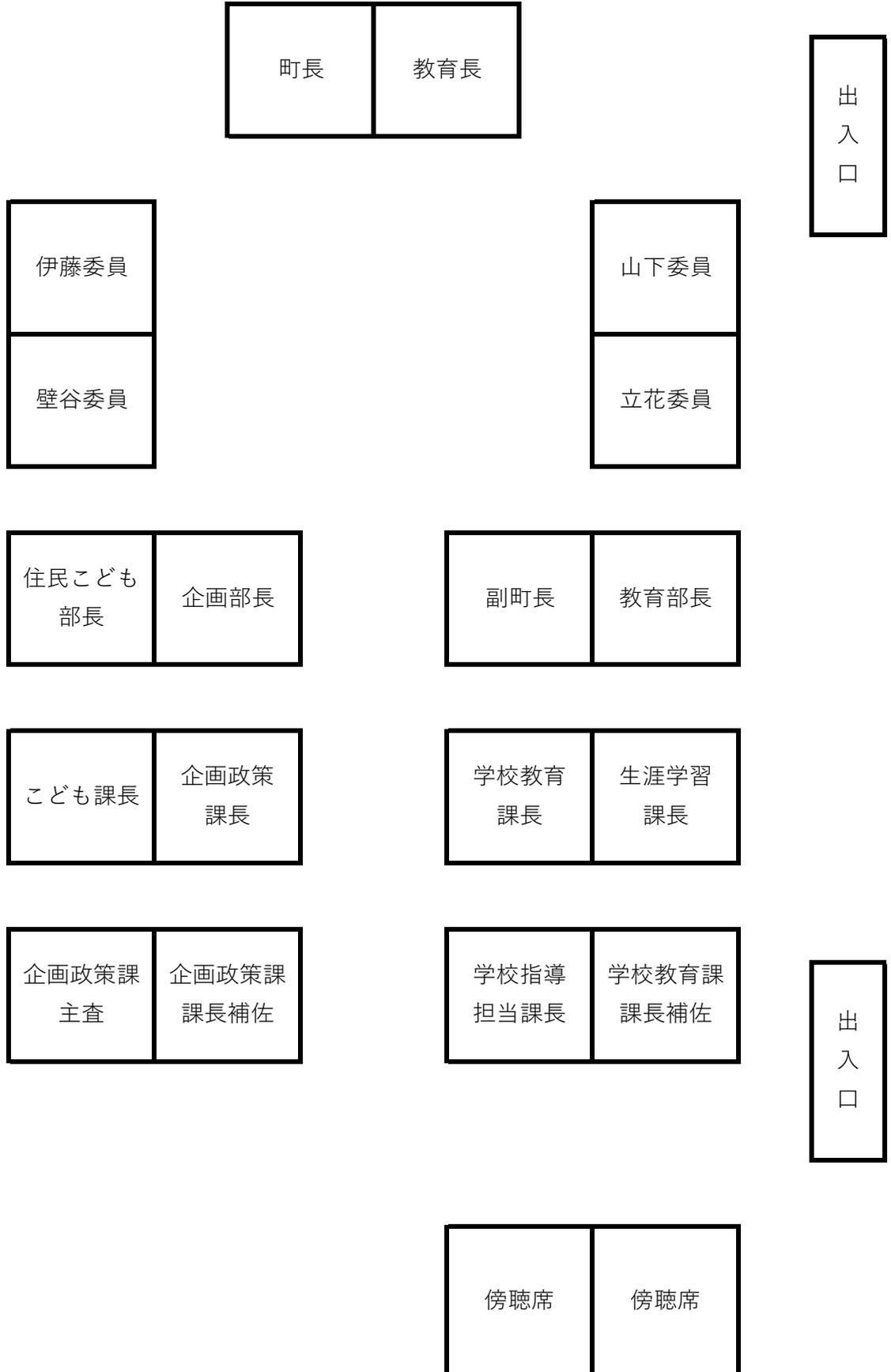
令和3年度 第2回幸田町総合教育会議 座席表

日時：令和3年11月4日（木）

午前9時から

場所：幸田町役場 4階

第3第4委員会室



**(仮称) 幸田町教育大綱 令和4年度(2022年度)～
令和8年度(2026年度)の策定について**

1 第1回幸田町総合教育会議からの変更点

番号	ページ	変更点
①	表紙	西暦表記を追加
②	1	西暦表記を追加
③	4	「自分自身への」を削除
④	6	「教育振興基本計画(県)」を削除
⑤	6	「私立認定こども園」を「小規模保育事業所」に変更
⑥	裏表紙	西暦表記を追加、「11月」を「12月」に変更

2 策定までのスケジュール

時期	内容
11月	第1回総合教育会議を経て修正した案の提示 ※さらに修正する必要がある場合は第3回総合教育会議を開催
2月	第2回総合教育会議で提示した案を修正し、第3回総合教育会議にて提示 ※必要な場合のみ

策定後、広報こうた及び幸田町のホームページにて公表します。

**幸田町東京2020オリンピックホストタウン事業
ハイチ共和国と幸田町のオンライン交流会について（報告）**

1 日時

令和3年7月14日（水）午前9時20分～午前10時50分
（ハイチ時間 7月13日（水）午前8時20分～午後9時50分）

2 会場

幸田町民会館つばきホール

3 参加者

約80人

幸田町（副町長、町会議員、区長、教育委員、スポーツ協会常任理事及び理事、スポーツ推進委員、幸田町国際交流協会、幸田高校生、町職員ほか）

ハイチ共和国（ラーセンハイチオリンピック委員会会長、オノラ駐日ハイチ共和国大使、水野在ハイチ日本国大使、ジョゼフ選手団長、ムレーン・ジャン選手ほか）

4 内容

(1) あいさつ（大竹副町長、足立町議会議長、ラーセンハイチオリンピック委員会会長、オノラ駐日ハイチ共和国大使）

(2) 紹介

ハイチ共和国紹介（水野在ハイチ日本国大使）

幸田町紹介（成瀬企画部長）

(3) 選手団紹介（ジョゼフ選手団長、ムレーン・ジャン選手）

(4) 質疑（幸田高校3年生徒会副会長 佐奈田彩）

(5) 応援メッセージ（幸田高校3年生徒会長 石川明暉）

(6) アトラクション（歌のプレゼント）

歌：幸田町在住ソプラノ歌手 天野久美

伴奏：藤田理粧

(7) 閉会（応援メッセージ付きタオルを掲げてお別れ）

5 オリンピック出場選手について

柔道女子 52kg級：サビアナ・アネストール選手

ボクシング男子 75kg級：ダレル・ヴァルサン・ジュニア選手

テコンドー女子 67kg級：ローレン・アンナ・リー選手

陸上女子 100mハードル：ムレーン・ジャン選手

競泳女子 100m平泳ぎ：エミリー・グランピエール選手

競泳男子 100mバタフライ：ダヴィットソン・ヴィンセント選手

結果

ダレル・ヴァルサン・ジュニア選手：準々決勝進出

ムレーン・ジャン選手：準決勝進出

6 その他

交流会の記録映像及び、水野光明氏（在ハイチ日本国大使）に御寄稿いただいたコラムをまとめた交流記念誌を小中学校等へ配布することを検討中。

幸田町公共施設予約システムについて

教育委員会生涯学習課

1 幸田町公共施設予約システムの概要

令和3年12月1日から体育施設を対象に幸田町公共施設予約システムが稼働する。これにより、家庭のパソコンや手持ちのスマートフォンからインターネットを通じて公共施設の空き状況の確認や利用の予約申込みができるようになり、従来のように早朝に中央公民館に並んで施設の予約をすることが不要となり、電話や窓口で空き状況の確認をする必要が無くなる。

また、今までは先着受付のため町外利用者に先を越され町内利用者がなかなか予約をとれなかった体育施設については、抽選予約の申込みを町内登録者のみにすることにより、町内在住在勤在学者の優位性を確保する。町外利用者又は抽選に漏れた町内利用者は、抽選後に施設の空きがあれば利用日の1か月前に予約することができる。

なお、文化施設及びレジャー施設については、令和4年4月1日からシステム運用が稼働する。

2 予約システム対象施設

体育施設 (R3. 12. 1運用開始)			
団体 登録	坂崎運動場	とぼね運動場	大日蔭運動場
	深溝運動場	坂崎遊水地	中央公園グラウンド
	大日蔭グラウンド・ゴルフ場		
個人 登録	文化広場庭球場	豊坂庭球場	とぼね庭球場
	弓道場	勤労者体育センター	
文化施設 (R4. 4. 1運用開始)			
	中央公民館	さくら会館	ツツジ会館
レジャー施設 (R4. 4. 1運用開始)			
	不動ヶ滝園地	彦左公園	

3 導入の背景

- (1) 先着受付方式では、受付順でトラブルあり。
- (2) 利用者が空き状況の確認をしたい場合、窓口又は電話でしか確認できない。
- (3) コロナによる緊急事態宣言解除後の利用再開受付の密集・密接の発生
- (4) コロナによる緊急事態宣言発出後の利用停止の各予約者への連絡調整

4 導入スケジュール

- (1) ~令和3年3月 …仕様書の作成
- (2) 令和3年4月7日 …プロポーザル公募開始
- (3) 令和3年5月14日 …プロポーザル実施
- (4) 令和3年6月23日 …公共施設予約システム構築運用業務 契約締結
- (5) 令和3年6月~11月…システム構築・導入
- (6) 令和3年10月号広報で予約システムの概要を周知
- (7) 令和3年11月中 …システム利用者登録受付開始 (紙媒体申請)
- (8) 令和3年12月1日 …スポーツ施設 運用開始
- (9) 令和4年4月1日 …文化施設・レジャー施設 運用開始

5 請負業者等

- (1) 業務名 公共施設予約システム構築運用業務
- (2) 相手方 株式会社パスコ名古屋支店
- (3) 契約期間 令和3年6月23日から令和8年11月30日まで(6年間長期継続契約)
- (4) 契約金額 金23,638,560円(各年度3,939,760円/年)

6 県内の状況 (R3.10月現在)

54市町中、43市町村が予約システムを導入

※3市町は空き状況の確認のみでき、予約機能はなし

※あいち施設予約システム[愛知県共同利用型施設予約システム]を導入している市町村は28市町村

※西三河9市の内、5市が愛知県共同利用型施設予約システム

3市(豊田・碧南・刈谷市)がその他システム

1市(高浜市)が令和2年度から空き状況のみ確認できる

7 抽選予約の町内利用者の優位化 ※体育施設のみ

- (1) 利用者登録の際に、町内在住・在勤・在学者を「町内」の区分で登録
- (2) 町内登録者は利用月の2か月前の1日から10日の間に抽選申込
- (3) 11日に抽選発表され、抽選申込者はシステムログインしてメッセージから当落選を確認。当選者は19日までにシステムから当選の確定をする。
- (4) 利用月の2か月前の20日に抽選後の空き状況を公開
- (5) 利用日の1か月前に落選者及び町外利用者は空きの施設を予約申請できる。

※文化施設は町外利用者と利用が重なる例が少ないため、町内町外の差は設けない。

※レジャー施設は町外者も使うことを前提にしているため、町内町外の差は設けない。

<イメージ図：2月9日に施設を利用する場合>

